

CHC2023

趣意書

Conference for Health Care (CHC) は今年で 10 周年を迎えます。2012 年にバージニア・メイソン病院 (VMMC) のカプラン院長 (当時) 及びバージニア・メイソン・インスティテュート (VMI) の協力を得て CHC は発足しました。カプラン先生は 2000 年に VMMC の院長となり病院管理の手法としてトヨタ生産方式を取り入れる決断をされ、以来毎年病院職員と共に日本企業を視察し、品質管理を学び、バージニア・メイソン生産方式 (VMPS) を確立され、欧米の病院管理の新時代を構築されてきました。

この度、カプラン先生がバージニア・メイソン・フランシスカン・ヘルス (旧 VMMC) を退職されるにあたり CHC もセカンド・ステージに躍進する方向性を選択しました。これまではカプラン先生と VMI が日本の企業に学び、確立された VMPS の品質管理を逆輸入して来ましたが、これからは、我々が日本の企業の品質管理を学ぶ力量を獲得する段階に来たと考えています。VMPS から我々が知り得た重要な事は「品質管理は企業にとっても、病院にとっても共通の原理」であるということが本方向性を選択する基盤です。

CHC 2023 からは、VMI に代わり日本科学技術連盟 (日科技連) から支援を頂けることとなりました。日科技連は 1946 年に創設され、1950 年にはエドワード・デミングを招聘し有名な箱根カンファレンスを開催するなど、戦後の日本企業の再興・発展に寄与されてきました。CHC セカンド・ステージでは企業と病院が各自の生産方式で獲得した暗黙知を形式知化し、連結する機会を提供し、両者が共に内面化しスパイラル・アップに活用できるものと考えています。

CHC 2023 は今年 (2023) 12 月 1 (金) - 2 (土) の 2 日間、経団連会館 (東京) にて開催いたします。プログラムでは、方針管理・文書管理・台湾の品質管理教育・品質管理と BSC・職務拡大 (Job enlargement)・マーケティング・課題達成型アプローチ (3P)・心理的安全性を課題としました。特に、マーケティングはデミングが箱根カンファレンス以後も来日を重ね、日本企業に伝えた品質管理の極意の一つです。心理的安全性の確保は現在、医療界で取り扱われる品質管理の重要要素の一つです。恐らく、企業においても同様の課題を抱えているものと推察できます。

CHC 2023 10 周年記念カンファレンスにはカプラン先生も参加して頂きます。多くの皆さんが CHC セカンド・ステージでの議論に参加されることを願っています。

令和 5 年 5 月

安藤廣美

株式会社麻生飯塚病院 特任副院長
医療の TQM 推進協議会 理事長